

学校教育目標 「心豊かな生徒」「自ら学ぶ生徒」「心身ともにたくましい生徒」

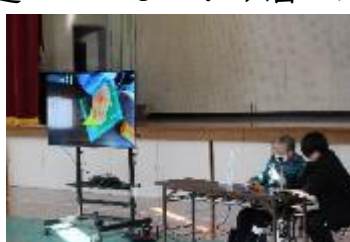
校訓 「自主・責任・規律・親和」 R6. 12. 12発行 文責 校長 本多 博

人権学習を開催し、「人権」の大切さをみんなで学びました

12月10日(火)の5・6校時、人権集会を行いました。5校時目は、田中恵美子さんの講話をお聞きしました。田中さんは、脳出血の後遺症で左半身に麻痺が残りながらも、様々なことに前向きに挑戦しておられます。その経験を踏まえ、子供達に前向きに生きる大切さと勇気を伝えてくださいました。田中さんの講演の中から、私が印象に残った言葉を紹介します。「周りの人のお陰で今がある。」「私にも何かできる事があるのではないか。何か役割があるのではないか。」「大変な状況でも、今生きていることを有難いと思う。」「困難に直面した時、できないではなく、どうやって解決するかを考えている。」などです。田中さんのメッセージが、子供達の心にしっかり届いたことを信じています。

6校時目には、各学年、保体部の発表の後に、南部中学校人権宣言を採択しました。以下、人権宣言の一部です。

- 一、私たちは、お互いを認め合い、言葉や行動に気をつけます。
- 一、私たちは、一人ひとりの個性を尊重し、助け合います。
- 一、私たちは、何に対しても偏見をもたず、命を大切に生活します。



2年生が、お魚料理教室を実施しました

12月9日、県北漁業士会、県北振興局水産課、平戸市役所水産課のご協力のもと、2年生対象に「お魚料理教室」が行われました。魚をさばく実演と説明の後に、子供達はアジとイカをさばき、アジのかば焼き井とイカのバター醤油焼きを作り、みんなで美味しくいただきました。



1年生が、居住地交流を行いました

12月5日、1年生は志々伎小学校出身の吉岡航雅さんと居住地交流を行いました。交流会当日は、ドッジボールやフルーツバスケット、調理実習などを通して楽しい時間を過ごしました。

久しぶりの再会でしたが、すぐに打ち解け、みんな終始笑顔でした。

